



2021年11月5日

各位

会社名 日東紡
代表者名 取締役代表執行役社長 辻 裕一
(コード:3110、東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 宮田 毅
(電話番号 03-4582-5040)

台湾スペシャルガラス新工場稼働開始のお知らせ

台湾のグラスファイバー生産子会社であるNITTOBO ASIA Glass Fiber Co.,Ltd.が、2020年より建設を進めてきたスペシャルガラス溶融炉新工場よりサンプル品の出荷を開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

昨今のクラウド化、コンテンツの高度化、5G通信の普及などを背景としたグローバルレベルでの情報トラフィックの急速な増加に対し、高速大容量のデータ処理に対応すべく、データセンターをはじめとするインフラやスマートフォンなどデバイスの高機能化が進み、スペシャルガラスの需要が拡大しています。この需要増に対応し、当社はこれまで国内3拠点（福島県福島市及び郡山市、栃木県真岡市）にてスペシャルガラスの生産設備の増強を行ってまいりました。

今般、台湾のNITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd.においてスペシャルガラス新工場を竣工し、サンプル品の出荷を開始いたしました。電子機器産業の集積する台湾におけるスペシャルガラスの生産は、需要家への即応を可能にするもので、早期の認証取得を目指してまいります。また、同工場は溶融炉の増設スペースを確保しており、将来の需要動向を見ながら生産能力を拡大してまいります。

【新工場の概要（NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd.）】

建設場所 台湾嘉義縣民雄郷
延床面積 約20,000㎡（地上2階建）
生産内容 NEガラス・ヤーン



2. 業績への影響

本件は2022年3月期の業績見通しに織り込み済みです。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

[スペシャルガラス]

NEガラス：低誘電率、低誘電正接特性を持ち、伝送ロスを抑え大容量の高速伝送が要求されるデータセンター向けサーバーや基地局の高周波機器マザーボードやメモリ等の半導体パッケージ基板に使用されています。

Tガラス：低CTE（低熱膨張）特性及び高引張り弾性特性を持ち、小型化・高機能化に加え高精度の寸法安定性が求められるサーバーやスマートフォン等の半導体パッケージ基板に使用されています。

以上